

第54回長野県薬剤師会学術大会プログラム

日時：平成31年2月17日（日）午前9時45分から

場所：長野県薬剤師会医薬品総合研究センター

松本市旭2-10-15（TEL：0263-34-5511）

主催：（一社）長野県薬剤師会

共催：長野県

司会：情報学術委員会 委員長 松原重征

- | | | |
|------------------------------------|---------------------------|---------------|
| 1. 開会式 | | 9時45分～10時00分 |
| 開会のことば | 大会実行委員長 | 長谷部 優 |
| あいさつ | 長野県薬剤師会 会長 | 日野 寛明 |
| 祝 辞 | 長野県健康福祉部長 | 大月 良則 様 |
| 2. 研究発表 | 演題 11題（演題番号1～11） | 10時00分～12時15分 |
| 3. 昼 食 | | 12時15分～13時15分 |
| 4. 平成30年度「長野県薬剤師会研究助成21」表彰式 | | 13時15分～13時30分 |
| 5. 特別講演 | | 13時30分～15時00分 |
| 演題：「感染症から未来を守る～今求められる薬剤耐性（AMR）対策～」 | | |
| 講師：国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 | | |
| | AMR臨床リファレンスセンター 情報・教育支援室長 | |
| | | 具 芳明 先生 |
| 6. 研究倫理に関する研修会 | | 15時00分～15時25分 |
| 7. 閉会のことば | 長野県薬剤師会 常務理事 | 藤森 和良 |

◎研究発表（135分）（発表9分・質疑応答3分） 10:00～12:15

座長：情報学術委員会 藤本委員

- | | | |
|--|------------------|--------|
| (1) 信州大学医学部附属病院との吸入指導連携を実施して | | |
| | 長野県薬剤師会 会営薬局 | 土屋 由美子 |
| (2) 薬剤情報連携ツールを用いた医師との連携 | | |
| | てらさわ薬局 | 小野木 理恵 |
| (3) がん薬薬連携の取り組みから生まれた皮膚外用指導ツールの有用性の評価 | | |
| | 長野県薬剤師会 会営薬局 | 松下 英知 |
| (4) 入院から在宅へ向けた退院支援・地域連携～東長野病院で経験した症例を振り返る～ | | |
| | 国立病院機構 東長野病院 薬剤科 | 鈴木 春子 |

座長：情報学術委員会 寺澤委員

- | | | |
|----------------------------------|---------------------|-------|
| (5) 薬剤師にできるAMR対策～ワクチン接種を増やす取り組み～ | | |
| | 医療法人公生会 竹重病院 | 田中 宏美 |
| (6) 歯科処方例集に組んだAMR対策 | | |
| | 長野市薬剤師会情報学術部（トヨキ薬局） | 豊城 正直 |

(7) 検査値記載処方箋の受け入れ状況について

(一社)長野市薬剤師会医薬分業推進支援センター長野薬局

宮川 貴之

座長：情報学術委員会 小澤副委員長

(8) 糞便性大腸菌群を指標としたこども園の砂場及び校庭の管理

皐月かがやきこども園 学校薬剤師

井原 むつ子

(9) 長野県の薬用植物栽培

長野県生薬株式会社

牧 幸男

(10) 「実務実習薬局・病院連携シート」の取り組みについて

長野県薬剤師会 薬局実務実習推進委員会・
長野県病院薬剤師会 薬学生教育委員会 合同委員会

櫻井 孝

(11) 医薬品販売制度実態把握調査における長野県の状況と考察

長野県健康福祉部 薬事管理課

中村 圭助

◎平成30年度「長野県薬剤師会研究助成21」表彰式 13:15~13:30

司会：長野県薬剤師会 理事 太田 しおぢ

経緯報告：情報学術委員会 委員長 松原 重征

*秋山 まゆみ (アイン伊那薬局)

「漫然投与への対応等について」

*大塚 さほり (長野県立信州医療センター 薬剤科)

「当院ヒヤリハット自称「転倒転落」について薬剤師からの報告」

*田辺 一路 (上伊那薬剤師会 有限会社冢本薬局)

「上伊那薬剤師会におけるプレアボイド事例収集・分析事業」

*野村 香織 (ほんじょう薬局)

「ほんじょう薬局における服薬情報提供書の活用状況と今後の展望について」

*三澤 貴美 (長野県立信州医療センター 薬剤科)

「地域包括ケア病棟における薬剤総合評価調整の取り組み」

◎特別講演 13:30~15:00

座長：長野県薬剤師会 常務理事 伊藤 陽一

演題：「感染症から未来を守る～今求められる薬剤耐性 (AMR) 対策～」

講師：国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院

AMR 臨床リファレンスセンター 情報・教育支援室長

具 芳明 先生

◎研究倫理に関する研修会 15:00~15:25

講義：長野県薬剤師会 副会長 長谷部 優